

Ⅲ 普及活動

1 美術館ネットワーク巡回展

親子で見るギャラリー 広島の美術いろいろ展 一備後の作家を中心に—

会 場 三原リージョンプラザ展示ホール
三原市円一町 2-1-1

会 期 平成14年5月15日(水)～6月2日(日) 会期中無休 (19日間)

主 催 三原市／三原市教育委員会／広島県立美術館

後 援 三原市商工会議所／三原市文化協会

入場料 一般 400(200)円

高・大学生 200(100)円

小・中学生 無料

() 内は前売り・20人以上の団体

入場者数 3,300人 (うち小・中学生1,208人)

平成14年度から学校で新たに取り組みの始まった「総合的な学習の時間」では、ひとりひとりが自らの問題意識や興味をもとに、それらを深め、広げてゆくための思考力、行動力を養うことがもとめられている。この展覧会はそうした取り組みへの支援として、優れた美術作品の鑑賞という体験活動の場を提供すべく、当館と広島県内の美術館ネットワーク加盟館との連携によって企画された巡回展である。研究事業として今年度から3ヵ年試行される。

第1回目となる今年度は三原市の三原リージョンプラザ展示ホールを会場として、広島県立美術館の所蔵品から、備後ゆかりの作家の作品を中心に日本画・油彩画（版画含む）・彫刻・工芸の優品40点を展示した。六角紫水、小林和作、圓鍔勝三、平山郁夫などの著名作家を含む優れた美術作品に身近にふれることで、郷土の芸術・文化への理解が深まり、魅力ある「総合的な学習の時間」の実践に資するものとなったと考える。

(本展担当者：知念 理)

関連事業

(1) 団体学習鑑賞

三原市内の小・中学校を対象に学年・学級単位での鑑賞説明会

日時：5月21日(火) 木原小学校 深小学校 沼田小学校

5月22日(水) 西小学校 幸崎小学校

5月28日(火) 高坂小学校 須波小学校

5月29日(水) 鷺浦小学校 沼田西小学校

沼田東小学校 第三中学校

参加児童生徒数計496人

(2) ギャラリー・トーク

日時：5月18日(土) 日本画・彫刻

5月25日(土) 油彩画・工芸

いずれも11時・14時

主要関連記事

紹介記事	中国新聞	4月26日(金) 5月16日(木)
	毎日新聞	5月9日(木)
	読売新聞	5月15日(水)
解説連載	中国新聞	5月8日(水)・9日(木)・10日(金)・14日(火) 15日(水)・16日(木)・17日(金)・18日(土) 21日(火)



その他

子どもガイドブック（A5版・8ページ）作成



春の山令小林和作



遼河今池園快遊



乾隆集子器令高



六朝集

「総合的な学習の時間」
を応援します！

平成14年度から学校では新たに「総合的な学習の時間」への取組みが始まりました。総合学習では、ひとりひとりが自らの問題意識や興味をもとに、それらを深め、広げてゆくための思考力、行動力、表現力を育むことを目的としています。この機会は児童生徒が自らの興味をもとにした取組みを支援するために開催するもので、作品の鑑賞という体験活動がどんな可能性をもたらすか、みなさんとともに探ってゆきたいと思います。

会場には広島県立美術館の所蔵する作品の中から、偏後にゆかりのある作家の作品を中心に、日本画・油彩画(版画含む)・彫刻・工芸の優品40点を選定して展示します。身近な作家の存在やその作品に興味を持つことで、郷土の芸術・文化への理解が深まり、魅力ある「総合的な学習の時間」が創造できることを期待しています。

また学校の週5日制導入に合わせ、児童・生徒を主な対象とするギャラリー・トークを開催します。より多くの皆様にご鑑賞いただくとともに、展覧会という場を活用しながら、親子で語り合うひと時をお過ごしいただければ幸いです。



西海の春と平山林人



本文を許諾の範囲下読み込む形で